

広聴特別委員会

日 時 令和5年11月24日（金）

午後1時30分から

場 所 第2委員会室

付議事項

1 モニター意見交換会について

2 議会報告会について

3 その他

市議会・モニター意見交換会報告書

1 開催日時 令和5年10月16日（月） 14:00～15:00

2 開催場所 市役所3階 第2委員会室

3 参加モニター数 3人

4 参加議員 矢田松夫、岡山明、中島好人、松尾数則

5 意見交換会の主な内容

[モニター] モニター意見交換会において発言した内容が取り上げられていない理由を明らかにしてほしい。

[モニター] 1年に一度は意見交換会で取り上げられた内容、取り上げられなかった内容について理由を含めて報告してほしい。

[モニター] 小中学生との意見交換会よりは、教育現場の先生との意見交換会が必要だと思う。

[モニター] モニターの意見は、担当部署に送って検討することのだが、広聴特別委員が担当部署に出席して内容を確認すれば、時間的ロスは省ける。

6 要望・意見など

- ・議会報告会は今後も継続してほしい。
- ・Webアンケートを取ったらどうか（ユーチューブをどうやったら見るのか等）
- ・年に一度は座談会的な会議の場を設けてほしい。
- ・モニター意見交換会の出席者が減少している。

7 今後、検討すべき意見

- ・意見交換会で取り上げられなかった理由を明らかにしてほしい。
- ・教育現場の先生との意見交換会が必要。

市議会・モニター意見交換会報告書

1 開催日時 令和5年10月16日(月) 18:00 ~ 20:00

2 開催場所 市役所3階 第2委員会室

3 参加モニター数 4人

4 参加議員 矢田松夫、岡山明、宮本政志、前田浩司

5 意見交換会の主な内容

[モニター] 9月6日の委員会を傍聴し、議論の中での議員の発言に執行部との馴れ合いを感じた。他市町の議会を見学し勉強を重ね、自分たちで何ができるか、議員として自覚を持って討論に望んでほしい。

[議員] 議員に必要な知識、能力の向上を図るため、議会アドバイザーによる議員研修を今月末に計画している。

[モニター] 議会だよりの視察報告を見て、視察に行く目的は一体何であるのか。視察で学んだことは何かあるのか。執行部に提言したことは何かあるのか。もっと効果的、具体的に伝える内容にできないものかと感じた。

[モニター] 何でモニター制度を作ったのか。設置要綱第1条に「市民からより信頼される議会となるため」と書かれている。市民と共に歩むのであれば、議会だよりに市民の声を載せるべきではないか。

[モニター] 議会で公聴会を開ける制度があるが、もっと市民の意見を聞くなど、活用すべきではないか。

[モニター] 議会運営委員会の議事録を見て、違和感を覚えた。議長任期2年を正式な議題とすることに問題はないか。何らかの根拠があれば示してほしい。

6 要望・意見など

- ・議会だよりの視察報告に関し、もっと効果的、具体的な内容となるように期待したい。
- ・市民の声、モニターの声を、もっと議会だよりに載せるべきではないか。
- ・意見を議会での議論に反映できるよう、公聴会をもっと活用すべきではないか。

7 今後、検討すべき意見

- ・議会運営委員会での正式な議題として、議長任期を2年にすることに問題はないのか。

市議会・モニター意見交換会報告書

1 開催日時 令和5年10月17日（火）14：00～15：30

2 開催場所 市役所3階 第2委員会室

3 参加モニター数 2人

4 参加議員 矢田松夫、吉永美子、前田浩司、岡山明

5 意見交換会の主な内容

(1) 一般質問関係

[モニター] 今回は興味がある話ではなかった。農業関係者としては、異常気象・温暖化対策・SDGsの質問も議員には取り上げてほしいという思いがある。

[モニター] 一般質問で下を向いて話される議員がいる。原稿を見ながらでは、議員の顔が見えない、声を通らない、思いが伝わらないのではないかと。

[議員] 質問している姿を市民にしっかりと訴えていく。

[モニター] 議会における専門用語や会議の最初での委員会名は略式名とせず、正式名で話していただきたい。(民福ではなく、民生福祉常任委員会と表現していただきたい。)

[モニター] 画面の中に議員の氏名が表示されようになり、顔と名前が確認できた。

[モニター] 議場開放、傍聴、中学生議会のような取組進めていただきたい。児童生徒が議員に一問一答するような形式での対話方式質問会のようなものはどうか。

[事務局] 小学生の職場体験会があり、議場の見学も予定にあったようだが、時間の都合上中止となったようである。身近に感じられる取組への試みあったようである。

[議員] 生徒等、若者たちにも、より親しみと関心を持っていただけるように、やり方を工夫しながら、身近に議会が感じられるように進めていく。

[モニター] 議場や委員会室での中継時に、同時文字起こしはできるのか。

[事務局] 話し言葉等、音声から正確に文字を起こすのに、既存のシステムでは問題があり、今後の検討課題である。

(2) 議会・議場関係について

[モニター] 車椅子エリアでは議員の顔が見えづらく、見えやすい場所に移動したくなりますが、エリア内で移動しても問題はありますか。

[事務局] 会議をじゃまするための移動ではありませんので、問題はありません。
今後検討を進めます。

[モニター] 議場における手話の導入はどうでしょうか。

[議員] 手話言語条例が制定しましたが、議会として取組は進んでいません。

6 要望・意見など

[モニター] 3年寝太郎等、市内の民話に関する絵本の作成の計画はあるか。

[議員] 絵本としてはないが、ものがたりとしてはある。パンフレットもあり、参考にしていきたい。

[モニター] 障がい者への配慮が必要であり、私たちの気配りも大事であると自覚している。

議会報告会報告書①

令和5年10月31日

山陽小野田市議会

議長 高松 秀樹 様

A班

代表 岡山 明

令和5年9月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

- 1 開催日時 令和5年10月31日（火） 14:00～15:30
- 2 開催場所 赤崎地域交流センター 第2研修室
- 3 参加人数 30人
- 4 担当班議員名
(岡山 明)(大井 淳一郎)(中島 好人)(中村 博行)
(笹木 慶之)(白井 健一郎)(恒松 恵子)(山田 伸幸)
(前田 浩司)
- 5 報告会次第
 - (1) 高松議長挨拶
 - (2) 9月議会の報告（議会報告会用動画を放映）*総合司会者 前田 浩司
 - ① 総務文教常任委員会
 - ② 民生福祉常任委員会
 - ③ 産業建設常任委員会
- 6 各班の意見（発表内容）
《総務文教常任委員会関係》
*アプリを活用した情報発信充実事業

- ・(質問) スマホユーザーのうち7割がLINEを使っているというのは本当か。
- ・(回答) 市の説明ではそのようなデータとなっている。
- ・(質問) 参加者の誰もLINEを使っていない状況で市民に広がるのか。
- ・(回答) 市では交流センターなどで講習会を行うことがあるので、参加してほしい。
- ・(質問) 自宅の耐震安全性に不安があるが、どうしたらよいか。
- ・(回答) 市の制度として耐震診断と耐震改修の補助制度があるので、利用してもらいたい。

<意見・要望>

- ・便利なシステムであり、有効利用したい
- ・スマートホンを使い切れない人への対策が必要(意見)である。市広報が一月に1回というのは情報が遅すぎて話にならない。
- ・広報が月1回になって、回覧が分厚くなった。これでは誰も見なくなるのではないのか。
- ・発信される避難情報が遅く、避難の役に立たない。

《民生福祉常任委員会関係》

*空家等の適正管理の補助事業

- ・(質問) 近所の空き家に猫が住みつき、やぶが茂っているため、市に相談し、持ち主に連絡してもらったが、なしのつぶてで困っている。
- ・(回答) 何度か催促文書を送るなどしてから、最終的には裁判を起し、市が代執行することもできる。
- (質問) やぶになっている空き地についてはどうなるのか。
- (回答) 市に連絡して、所有者に対処してもらおうようにしている。

<意見・要望>

- ・空き家の問題は近所に被害を及ぼすことがあるので、迅速な対応が必要だ。
- ・市の担当者を増やしてでも対応できるようにしてはどうか。
- ・近所に空き家があり迷惑をかけるので、市に苦情を言ったが、対処ができていない。
- ・空き家ではないが使われなくなった倉庫があって、台風の時に不安である。

《産業建設常任委員会関係》

*水道料金の改定

- ・(質問) 料金の値上げは必要かもしれないが、市は上げない努力をしてきたのか。

- ・(回答) 職員の定数削減や、薬品などの共同購入を宇部市と実施してきた。
- ・(意見) 水道管の破損箇所が多い。
- ・(質問) 設備などの耐用年数はどうなっているのか。
- ・(回答) 耐用年数が過ぎても使用している。

<意見・要望>

- ・水道料金の値上げには理解できる。
- ・市民に説明しないままの値上げはおかしい。

《その他の意見・要望》

- ・マイナンバーカードで2万ポイントもらっても不安は消えない。
- ・市の銘菓せめんだるがなくなって寂しい。復活できないか。
- ・防犯カメラの設置要件が厳しすぎる。
- ・有帆地区の県道が完成したら、現在の県道が市道になると聞いたが、草刈りを自治会に任せるのか。地域では高齢者が多く斜面の草刈りが難しい。
- ・(質問) きらら交流館の再開時期を知らせてほしい。
- ・(回答) 現在、新たな計画のために業者の選定など行っているところ。
- ・(質問) 児童館は子どもの居場所づくりになっている。今後の計画が知りたい。
- ・(回答) 今のところ、廃止が検討されている。

議会報告会報告書②

令和5年10月31日

山陽小野田市議会

議長 高松 秀樹 様

A班

代表 岡山 明

令和5年9月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

- 1 開催日時 令和5年10月31日（火） 19:00～20:30
- 2 開催場所 須恵地域交流センター 第1研修室
- 3 参加人数 12人
- 4 担当班議員名
(岡山 明) (大井 淳一郎) (白井 健一郎) (恒松 恵子)
(中村 博行) (古豊 和恵) (前田 浩司) (矢田 松夫) +
(山田 伸幸)
- 5 報告会次第
 - (1) 高松議長挨拶
 - (2) 9月議会の報告（議会報告会用動画を放映）*総合司会者 恒松 恵子
 - ① 総務文教常任委員会
 - ② 民生福祉常任委員会
 - ③ 産業建設常任委員会
- 6 各班の意見（発表内容）
《総務文教常任委員会関係》
*アプリを活用した情報発信充実事業

- ・(質問) LINEのプッシュ通知で、高潮注意報が頻繁に出されているが、市民を守るための護岸工事など、らかの対策が必要と思うがどうか。
- ・(回答) 堤防を強化するだけでは対応できない防災など、今後は逃げ遅れゼロを目指した早めの避難も大切である。

<意見・要望>

- ・スマホの操作が不慣れな市民に対しての研修をどのように考えているのか。
- ・議会として、公式LINEをどのように活用するのか。市民に議会の情報を積極的にPRする必要はないのか(議会報告会開催情報など)。
- ・LINE登録人数が少なすぎるのではないかと。啓発方法をどのように考えているのか。
- ・広報紙配布で協力の自治会を利用するのも一つの手ではないか。自治会で発行する情報誌にQRコードを載せるなどして、チラシ等で周知徹底に努めてみてはどうか。
- ・スマホを持たないICT弱者への一定の配慮をどのように考えているのか。

《民生福祉常任委員会関係》

*空家等の適正管理の補助事業

- ・(質問) 市が空き家として認識している件数はどのくらいあるのか。
- ・(回答) 5年前の実体調査で1,300くらいだったと思います。
- ・(質問) 撤去・活用する1件当たりの助成額が少なく感じるが。
- ・(回答) 市民の税金を使用することになるので、今後検討したい。
- ・(質問) 施設に入っている方の空き家情報を入手した場合、どうしたら良いか。
- ・(回答) 市に連絡し所有者を探してもらうことが良いかと思う。
- ・(質問) 空き家対策の市の窓口はどこか。
- ・(回答) 生活安全課になる。

<意見・要望>

- ・対象とする人に対して、空き家対策制度の周知や啓発をしっかりと行えているのか。空き家バンクの情報は、市民に確実に伝わっているのか。
- ・所有者不明の空き家の状況は、どうなっているのか。適正に管理されない空き家が減ることはないのでは。
- ・空き家調査を定期的実施すべきではないか。議会から執行部に対して、しっかり指導する必要があるのではないかと。
- ・老朽危険空き家に対しての通報義務など、自治会への届出義務が必要ではないか。

《産業建設常任委員会関係》

* 水道料金の改定

- ・(質問) 以前、宇部市との広域化の話が一時ではないか。
- ・(回答) 今はない。水道料金は宇部市のほうが高い。
- ・(質問) 前回の料金改定はいつ頃か。
- ・(回答) 30年くらい前(合併に伴い旧市町で統一した2009年度以来)、そして6年前にも値上げの話があった。13ミリ管は22%の値上げである。企業が使用する管の値上率が低く、市民からの反対を受け、値上げが中止となった。
- ・(質問) 4年後の段階的引き上げ時、財源の確保に有効な手立てはないのか。
- ・(回答) 水道利用者の減少により、使用水量の増加は見込めない状況で、国からの補助金に頼るしかないのではないかと思う。来年度以降、水道事業の所管は国土交通省が対応する動きがある。

<意見・要望>

- ・老朽化した施設の更新に向けて、基金を創設していなかったのか。
- ・当初、水道事業の設備は国が面倒を見て、維持管理は自治体管理に任せ、別会計との説明を受けたが、全国的に問題となっている設備の維持管理は国が面倒を見るべき(補助金など)ではないか。
- ・電気について設備が悪いから値上げするという話はない。設備が悪いことを理由に水道利用者から料金収入をさらに求めることに疑問を感じる。(今さら、「受益者負担」による「独立採算制」と言われても)
- ・40年を経過した水道管の改修計画で、水漏れや破損状況による優先順位等で問題が発生することはないのか。
- ・不足分について、市の一般会計からの繰出しに問題が発生することはないのか。市民への説明会など、説明責任をしっかりと果たすべきではないか。

《その他の意見・要望》

- ・防災士の方より、災害時要支援者に対する対応として、LINEを活用した取組など体制整備に向け検討中で、民生委員・福祉委員で月1回情報収集・実体調査を行い、各家庭に寄り添った支援内容の検証を行っている。(市のLINEや防災情報の利活用)
- ・高潮のハザードマップ作成時に参加した。避難場所が分かりづらいので、もっと明確にしてほしいと要望した。一覧表を貼り付ける部分が見づらい。

議会報告会報告書③

令和5年11月1日

山陽小野田市議会

議長 高松 秀樹 様

B班

代表 矢田 松夫

令和5年9月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時 令和5年11月1日（水） 14:00～15:30

2 開催場所 出合地域交流センター 講堂

3 参加人数 22人

4 担当班議員名

(伊場 勇) (奥 良秀) (中岡 英二) (中島 好人)
(福田 勝政) (藤岡 修美) (古豊 和恵) (宮本 政志)
(松尾 数則) (矢田 松夫) (吉永 美子)

5 報告会次第

(1) 高松議長挨拶

(2) 9月議会の報告（議会報告会用動画を放映）*総合司会者 奥 良秀

① 総務文教常任委員会

② 民生福祉常任委員会

③ 産業建設常任委員会

6 各班の意見（発表内容）

《総務文教常任委員会関係》

*アプリを活用した情報発信充実事業

- ・(質問) どの程度までの災害情報を知らせるのか。
- ・(回答) 気象庁情報に連動して情報を発信している。
- ・(質問) 情報が入りすぎるのではないか。
- ・(回答) 月曜日・と木曜日に新しい情報が入り、緊急時にはその都度入る。

<意見・要望>

(意見)

- ・LINEに比べてホームページの更新が遅い。
- ・LINE登録が進んでないのは、PR不足ではないのか。
- ・操作については、まつり等のイベントで高校生に講師として来ていただき、修得する機会を拡げてはどうか。
- ・携帯電話を使いこなせない情報弱者をどうしていくのか。
- ・携帯電話での事件も最近では増えているので、この事業は進まないのではないか。

(要望)

- ・LINEの教育を増やしてほしい。学ぶ場所がほしい。
- ・熊が出たときの連絡は、素早くしてほしい。
- ・LINEでの情報を増やして市議会の情報も入れてほしい。

<その他・総務>

(意見)

- ・出合地区ではRMO（地域運営組織）の視察に行ったが、どう進めるか方向性に悩んでいる。
- ・日本化薬の空き地の照明が切れているので、早く修理してほしい。
- ・住民票の不正取得といった犯罪防止のための書面通知について、LINEでできないか。

《民生福祉常任委員会関係》

*空家等の適正管理の補助事業

- ・(質問) 空き家バンクの登録が何故増えないのか。
- ・(回答) 後日回答???

<意見・要望>

(意見)

- ・空き家補助金の利用件数が少ないのは、周知が不足しているからではないか。
- ・私たち自身も空き家の勉強会を行っていく。

- ・空き家担当職員2人では、対応できないのではないかと。

(要望)

- ・空き家対策は、空き家と老朽化した家屋とをセットで話していくべきではないかと。
- ・台風で被害を受けた場合や空き家が近所にも迷惑をかけた場合の補助制度が必要ではないかと。
- ・空き家を減らすことを考えてほしい。

《産業建設常任委員会関係》

*水道料金の改定

- ・(質問) 今回の水道料金が上がれば、下水道料金も上がるのか。
- ・(回答) 下水道料金とは関係していないので、上がらない。
- ・(質問) もっと早くから計画をして料金を上げていくべきではないかと。
- ・(回答) 後日回答
- ・(質問) 今回の値上げ19.4(激減緩和策により12.9)%の説明が欲しい。具体的にどこにお金があるのか。具体的な資料はあるのか。
- ・(回答) 後日回答
- ・(質問) 市がどこまで家庭の水道故障(メーター器)に対応してくれるのか。
- ・(回答) 後日回答

<意見・要望>

(意見)

- ・物価が上がる中での水道料金値上げは困る。
- ・水道料金を値上げしてこなかったつけが、今来ている。
- ・水は市民にとって大事なインフラで、市民を守って行くために値上げはやむを得ない。
- ・市民として何ができるのか考えて、無駄のない使い方を考えていく。

(要望)

- ・管路の更新は優先順位を決めて実施してほしい。そういう情報がほしい。

<その他・産建>

- ・(質問) 大正川・桜川流域の浸水等の被害について、対策を急いでほしい。
- ・(回答) 厚狭川流域は、県の管轄で市も早急な対応を要望していく。

(要望)

- ・耕作放棄の草が市道にはみ出している。条例化してきれいにしてほしい。
- ・耕作放棄地の対策をしてほしい。太陽光パネルばかり目立つ。
- ・コンパクトな農地にしていくことはできないか。
- ・リフォーム工事は市内業者しか使えないので、他市の業者も活用できるようにしてほしい。
- ・商工会議所は一つにならないのか。
- ・交通量が増えているので、私道を市道に格上げしてほしい。

《その他・全体の意見・要望》

(意見)

- ・政務活動との用途内容にアンバランスがある。
- ・埴生は医者、スーパー、小売店が無いので、車の無い人は生活ができない。

議会報告会報告書④

令和5年11月1日

山陽小野田市議会

議長 高松 秀樹 様

B班

代表 矢田 松夫

令和5年9月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

- 1 開催日時 令和5年11月1日（水） 19:00～20:30
- 2 開催場所 埴生地域交流センター 多目的室2
- 3 参加人数 17人
- 4 担当班議員名
(伊場 勇)(奥 良秀)(中岡 英二)(藤岡 修美)
(古豊 和恵)(福田 勝政)(宮本 政志)(松尾 数則)
(森山 喜久)(矢田 松夫)(吉永 美子)
- 5 報告会次第
 - (1) 高松議長挨拶
 - (2) 9月議会の報告（議会報告会用動画を放映）*総合司会者 藤岡 修美
 - ① 総務文教常任委員会
 - ② 民生福祉常任委員会
 - ③ 産業建設常任委員会
- 6 各班の意見（発表内容）

≪総務文教常任委員会関係≫

*アプリを活用した情報発信充実事業

- ・(質問) L I N Eは便利だが、安全性(セキュリティ)についてはどうなのか。
- ・(回答) 山陽小野田市だけを見るのであれば、リスクもない。
- ・(質問) L I N Eのサーバは国産ですか。
- ・(回答) L I N Eのサーバは国産である。
- ・(質問) L I N Eの情報漏えい問題は心配ないなのか。
- ・(回答) 漏れてはいけない情報は出さない。
- ・(質問) どんな情報も載せてよいのか。
- ・(回答) センシティブなものは載せない。

<意見・要望>

(意見)

- ・市のL I N Eがあることを知らなかった。
- ・チャットの質問機能は参考になる。
- ・広報がL I N Eで読める。市広報も必要である。紙で見た方が分かりやすい面もある。
- ・L I N Eを広げるために、若い人向けの講習会を開催してはどうか。
- ・登録者の年齢構成が分からない。
- ・L I N Eが改良されていると感じる。
- ・令和5年8月末で4, 234人(約7%)の登録は少ない。どうやって増やしていくのかを考えないといけないのでは。
- ・L I N EとRMOと連携させてはどうか。地域交流センターからの事業や課題等の情報発信、伝達にも使用する。地域交流センターの活動の際に、登録してもらうように促し、広げる取組をしてはどうか。
- ・広報紙を補完するもの。
- ・災害時は特に、瞬時に届く。

(要望)

- ・いつから一般質問が始まるのか、L I N Eで知らせてほしい。
- ・L I N Eのチラシをもう1回、回覧してほしい。
- ・L I N EのQRコードの使い方、読み込み方について、初心者でも分かるような丁寧な説明が欲しい。市から情報発信をするべきではないか。

<その他・総務>

- ・(質問) 防災については、どれくらいの人が見ているのか
- ・(回答) 4万人うち3万人がL I N Eをやっている。

(意見)

- ・防災情報は良い。
- ・防災アラートは役に立っている。
- ・防災に対して、デジタル化だけに任せるのは無理がある。
- ・地域の絆を深めてほしい。
- ・埴生地区地域運営組織の組織化が少しずつ進めているが、高齢化率が高い。農業者の新規受入れを進めたい、住む家の情報はないか、という相談もある。空き家や農家の情報をしっかりとつかむ努力が、市には足りないのではないか。
- ・地域運営組織は何をしていくのか、その具体案が不透明。
- ・青年の家の改修に当たり、津布田小学校、埴生小学校の跡地利用も共に考えていく必要があるのではないか。

(要望)

- ・防災について、キッチンとした情報が来るのであれば、ラジオ等と併用して、もっと市民に直ぐに届くような仕組みをつくってもらいたい。
- ・生成AIについて教えてもらいたい。
- ・宇宙レーダーの説明では、電磁波の説明が1回しか無かったが、もっと増やしてほしい。モニターやセンサーが設置されているか説明してほしい。
- ・ちよるるスタンプがあるが、寝太郎くんスタンプも作成してほしい。
- ・図書館に大活字本を増やしてほしい。
- ・プラネタリウムが無くなったが、星座や宇宙に触れる機会を増やしてほしい。
- ・文化人を市に呼んでほしい。
- ・埴生小学校の跡地の活用について、進捗状況を知りたい。
- ・Jアラートが鳴った瞬間、アプリで流れている。
- ・Jアラートから出る言葉が早いから聞き取れない。

《民生福祉常任委員会関係》

*空家等の適正管理の補助事業

- ・(質問) 空き家の定義とは何か。
- ・(回答) 国土交通省は「1年以上誰も住んでいない、もしくは使用されていない建物」を空き家と定義している。
- ・(質問) 利活用改修補助金の利用する要件はどのようなのか。
- ・(回答) まずは、空き家バンクに登録されている方、過去登録していた方が要件である。
- ・(質問) 市内の空き家の数は何パーセントなのか

- ・(回答) 現時点では集計できていない。
- ・(質問) 行政代執行は市として行ったことがあるのか
- ・(回答) 厚狭駅前の交番横を行政代執行している。
- ・(質問) 所有者が分からない空き家の対応はどうすれば良いのか
- ・(回答) 住民同士で解決は大変なので、市に対応を求めて欲しい。

<意見・要望>

(意見)

- ・空き家は増えていくので、自治会とタイアップして空き家対策を進めるべき。
- ・空き家対策を進める条例をつくり、空き家の利活用をさらに進めていくべき。
- ・空き家問題に関する委員会をつくり、他市の条例調査を行うべき。
- ・近所の家で、普段は住んでおらず、1か月に1回帰ってくる方がいる。そういう家が今後、増えてくるのではないか。
- ・埴生には空き家が多い。
- ・空き家の計画作成の有効期限は。計画どおりに行われているのか。
- ・空き家バンクにお願いしたら、夜中に見に来るので、いかがなものか。
- ・空き家を取り壊して更地にすると、税金が上がることや制度があることをもっと市民に知らせるべき
- ・市の職員は足りているのか。
- ・基金を創設してはどうか。

(要望)

- ・職員の拡充をしてほしい(空き家が増加すれば業務量が増える為)

<その他・民福>

- ・(質問) 公共地における草刈りに補助はないのか。
- ・(回答) 市にアダプトプログラム制度があるので、申請されると良い。
- ・(質問) ペットボトルを潰して出したら駄目な理由を知りたい。
- ・(回答) 後日回答

(意見)

- ・廃油について、市がリサイクルに使用する方法はないのか。

(要望)

- ・ごみの出し方で、写真を市に送って、出し方を教えてもらえるようにしてほしい。

《産業建設常任委員会関係》

*水道料金の改定

- ・(質問) 経年経過した水道管はどれくらいなのか。
- ・(回答) 水道管約430kmのうち43%が経年経過している。
- ・(質問) 改修が済んだ管はどれくらいなのか。
- ・(回答) 全管路の耐震化の管路への変更は23.3%である。
- ・(質問) 下関市の水道料金より高いとのことだが、本当か。
- ・(回答) 現在はほぼ同じだが、新料金は少し高くなる。
- ・(質問) 長期的な計画を策定できないのか。
- ・(回答) 人口や経済状況は変わるので、将来のことをハッキリと示すことはできないし、分からない。
- ・(質問) 鉛の管はどうなっているのか。
- ・(回答) これから改修を行っていく。
- ・(質問) 業者選定はどうなっているのか
- ・(回答) 市内業者が平等に入札参加できるように行っている。
- ・(質問) なぜお金が無いのか。
- ・(回答) 人口減少、節水機能の高い機材が多くなったため、収入が減っている。
- ・(質問) 下水道との兼合いはどうなのか。
- ・(回答) 今回の議案には下水道使用料の改定は含まれていない。

<意見・要望>

(意見)

- ・水道料金の値上げはやむを得ない。平成22年の厚狭川の氾濫で断水となり、給水車に水を取りに行く経験をした。3～4日の断水だったと思うが、水が来ないことの大変さと、水の大切さを知った。水道料金を値上げしても、鴨庄浄水場が被災しないように、値上げ分、きちんと整備をしてもらいたい。
- ・個人宅だが家の漏水を水道局に連絡したが、直ぐに業者を手配してくれ、修理が早く済んで良かった。漏水なので、水道料金の減免申請があるが、これも業者が代行してくれた。とても対応が良かった。
- ・料金が上がることによって、どこが、どのように更新されるのか。市民にもっと具体的な説明をしてほしい。
- ・改定された内容について、市民への説明会はないのか。

(要望)

- ・計画を見える化してほしい

《その他・産建の意見・要望》

(意見)

・オートレース場の駐車場について、借地料の問題をどうするのか。それと駐車場をどのようにして返すのか・問題はないのか等の意見が色々ある。駐車場は高速道路、バイパスにも近く、交通の要衝である。民間利用として、例えば物流センター等の整備を図るなど、市が積極的に借り手、買い手を探して有効利用を図ってはどうか。

(要望)

- ・糸根公園の進捗状況を知りたい。
- ・前場川の工期が長い。どの様になっているのか、地元の内容を教えてほしい。
- ・市道の草刈りについて、完全なボランティアではなく費用弁償してほしい。
- ・郵便局前の前場川横の赤字道を市道に格上げしてほしい。
- ・赤線の場所の地滑り、がけ崩れの対応をしてほしい。

《その他・全体の意見・要望》

(意見)

- ・(スポーツや学習) 塾がない。

(要望)

- ・買物する場所がないので、どうにかしてほしい。
- ・山陽小野田市の銘菓が欲しい。